



～おうちの人や先生といっしょによもう～

タブレット端末使用のルール

タブレット端末はみなさんの学習に役立てるためのものです。上手に使いえば、より広く、深く学ぶことができる、とてもすぐれた道具です。

このルールを守り、タブレット端末を「安心・安全・効果的」に活用していきましょう。

1. 何のために使うのか

守口市から貸し出すタブレット端末は、学習のために使います。ゲームなど、学習以外に使ってはいけません。



2. タブレット端末のあつかい方

タブレット端末はいつも注意してていねいにあつかいましょう。

【注意すること】

- ・登下校中は、かばんやランドセルから出しません。
- ・タブレット端末を持ったまま走ったり、地面や不安定なところ、人が歩くようなところに置いたりしません。また、カバーを持ってぶら下げずに本体をしっかりと持ちます。
- ・かばんやランドセルの下に置いたり、かばんの底に入れたりしません。また、タブレット端末が入ったかばんやランドセルを放り投げません。また、硬いものやとがったもので画面をたたきません。

・タブレット端末^{たんまつ みず}に水をかけたり、湿気^{しっけ おお}の多いところで使^{つか}ったりしません。また日光^{にっこう}が直接^{ちよくせつ}あたる
ところやストーブ^{すとーぶ}などの暖房器具^{だんぼう きぐ}の近く^{ちか}などには置^おきません。また、磁石^{じしゃく}などを近づ^{ちか}けません。

・文字^{もじ}を書^かくときは指^{ゆび}やキーボード^{つか}を使^{つか}います。鉛筆^{えんぴつ}やペン^{つか}（タブレット端末専用^{たんまつせんよう}ペン除^{のぞ}く）で
画面^{がめん}に書^かきません。

・充電コード^{じゅうでん}などは専用^{せんよう}のものを使^{つか}い、タブレット端末^{たんまつ}の差し込み口^{さしこ}に合^あわな^{ぐち}いもの^さを差^さしませ
ん。また、コードをひっぱらずに差し込み部分^{さしこぶぶん}の根元^{ねもと}を持^もちまっすぐに抜^ぬき差^さしします。

3. タブレット端末^{たんまつ}を使^{つか}うときの注意^{ちゅういてん}点

タブレット端末^{たんまつ}を使^{つか}うときには、夢中^{むちゅう}になっ^{じかん}て時間^{わす}を忘^{せんせい}れたり、先生^{とも}や友だち^{はな}のお話^きしが聞こえ
なかつたりすることがあります。また、健康^{けんこう}に過^すごすためにも使^{つか}う時間^{じかん}（小学生^{しょうがくせい}は午前^{ごぜん}8時^じから
午後^{ごご}9時^じまで、中学生^{ちゅうがくせい}は午前^{ごぜん}7時^じから午後^{ごご}10時^じまで）には気^きをつけましょ

【学校^{がっこう}で使^{つか}う場合^{ばあい}】

・いつ、どのような使^{つか}い方^{かた}をするのが良^よいのか、先生^{せんせい}やクラスメイト^{はな}と話し合^あうなど、正^{ただ}しい使^{つか}い
方^{かた}について考^{かんが}えます。

・学校^{がっこう}でタブレット端末^{たんまつ}を使^{つか}うときは、先生^{せんせい}の指^し示^じをよ^きく聞^ききます。

・休^{やす}み時間^{じかん}や放課後^{ほうかご}での使^{つか}い方^{かた}や使^{つか}う場所^{ばしょ}は、先生^{せんせい}やクラスメイト^{はな}と話し合^あい、先生^{せんせい}の指^し示^じをよ
く聞^ききます。

【家庭^{かてい}で使^{つか}う場合^{ばあい}】

・使う時間は家の人とよく話し合い、時間が長くならないように休憩しながら使います。

・はやねはやおきで健康に過ごすためにも、寝る前の30分は使いません。

・家で使ったあとに学校へ持ってくるときは、専用の充電器を使って、家で十分に充電しておきます。

・家のパソコンとタブレット端末は接続しません。



4. 健康のために

もっと学びたいという気持ちはあっても、健康な体がいなければ力を出すことができません。

健康を心がけてタブレット端末を使いましょう。

5. かたづけと充電

学習に役立てるため、学校でも家でも大切に使い、使ったあとはかたづけます。そして、次の使うための充電しておきます。

6. 情報モラル

インターネットを使えば、だれもが簡単に、世界中の人とつながり、情報を送ったり受け取ったりできます。しかし、自分では予想できなかった困りごとや誤解が生まれることがあります。

このような社会で、正しく情報をあつかう態度を「情報モラル」といいます。みなさんが身に付ければならないことの一つです。

【安全な使用】

- ・インターネットであやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、すぐに先生に知らせます。（家での場合は、お家の人に相談し、すぐに先生に知らせます）
- ・みなさんの心と体を守るために、端末にはフィルタリングをかけていて、危険なサイトを見ることができないようになっています。また、「自殺」や「家出」などを検索すると、教育委員会や学校に通知があります。心配事や、なやみ事は、インターネットで調べるのではなく、おうちの人や先生に相談してください。

【個人情報など】

- ・自分のタブレット端末を他の人に使わせません。
- ・自分のＩＤやパスワードを他の人に見せたり、話したりしません。
- ・自分や他の人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に書き込みません。
- ・相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることは書き込みません。一度インターネット上に書き込んでしまえば、消すことはできません。自分だけでなく、自分の周りの人たちも大事にしましょう。
- ・インターネット上に自分に関するいやな書き込みなどがあった場合、すぐにお家の人や先生に知らせます。警察に相談することもできます。

【カメラでの撮影や動画などの再生】

- ・授業で観察や実験をするときや、ビデオ会議（オンライン授業）や発表の練習を行うときなど

はカメラを使^{つか}います。それ以外でカメラは使^{つか}いません。

・カメラで人物^{じんぶつ}を撮影^{さつえい}するときは、必^{かなら}ず相手^{あいて}にとっていいかたずねます。撮影^{さつえい}が禁^{きん}止^しされている

場^ば所^{しょ}もありますので、その場^ば所^{しょ}のルールの従^{したが}います。

7. 不^ふ具^ぐ合^{あい}や故^こ障^{しょう}

学^が校^{っこう}で、タブレット端^{たん}末^{まつ}本^{ほん}体^{たい}やインターネッ^{つか}トが使^{つか}えなくなっ^{さい}て、再^{さい}起^き動^{どう}をし^{もと}ても元^{もと}にもどらな

ときは、すぐ^{せんせい}に先^し生^{せい}に知^しらせましょ^うう。

家^か庭^{てい}でこわ^{せんせい}れたり、な^しく^{せい}したりしたときは、すぐ^{せんせい}に先^し生^{せい}に知^しらせてくだ^さい。



8. 返^{へん}却^{きゃく}

転^{てん}校^{こう}、卒^{そつ}業^{ぎょう}する前^{まえ}にタブレット端^{たん}末^{まつ}を返^{かえ}します。それまで大^{たい}切^{せつ}に使^{つか}います。